

大学院言語社会研究科 准教授（任期の定めなし）または講師（テニユアトラック）

日本文化論 募集要項

所属・職名等	大学院言語社会研究科 准教授または講師 (国立大学法人一橋大学職員就業規則第3条第2号に定める教育職員)
就業場所	国立大学法人一橋大学 大学院言語社会研究科 東京都国立市中 2-1 (JR 中央線国立駅南口より徒歩約 10 分) 【国立キャンパス交通案内】 http://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/kunitachi.html 【国立キャンパス建物配置図】 http://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/campus/index.html (変更の範囲) 法人の定める場所
募集人数	1 名
給 与	年俸(下限) : (准教授相当) 600 万円 ~ (講師相当) 500 万円 ~ ※下限はあくまでも参考値であり、本学年俸制教育職員給与規則により応募者の経歴等に基づいて決定する。
手 当	本学給与規程の定めるところによる。
雇用期間	2026 年 4 月 1 日以降 准教授: 任期の定めなし(通常任用) 講 師: テニユアトラックとし、当初任期は、博士の学位を有する場合は 5 年間、博士の学位を有しない場合は 3 年間。再任審査に基づき、2 年間に限って講師としての再任が可能。当初任期中あるいは再任任期中に通常任用(テニユア) 審査請求を 1 回限り行うことが認められ、審査に合格した場合には、任期の定めのない(通常任用の) 准教授に昇任する。
試用期間	6 か月
専門分野	日本文化論(特に近代を中心とする)
業務内容	- 以下の科目の担当 - 大学院科目: 講義(日本文化論、および関連科目)、演習など - 学部科目(全学共通教育科目): 日本文化論、日本の言語文化、教養ゼミナール、共通ゼミナールなど - 博士論文・修士論文指導、学生指導 - 研究科運営にかかわる各種業務、全学にかかわる各種業務 - その他、言語社会研究科長が命ずる業務 (変更の範囲) 法人運営に関する業務全般
必要な能力、経験、資格等	(1) 博士の学位かそれに相当する研究実績を有すること。 (2) 日本語での業務能力を有すること。 (3) 明治期の文献資料を扱うことができること。 (4) 大学院において修士論文・博士論文作成の指導・助言を行う能力を有すること。 (5) 大学等における教育経験を有することが望ましい。
勤務時間及び勤務日	専門業務型裁量労働制を適用する(1 日 7 時間 45 分/週 38 時間 45 分勤務したものとみなす) 週 5 日(月~金曜日)勤務
休日	土曜日及び日曜日、祝日、12 月 29 日~1 月 3 日、その他学長が指定した日
休暇	年次有給休暇: 年 20 日(1 月 1 日~12 月 31 日) その他の有給休暇: 子の看護休暇、介護休暇、産前産後休暇、忌引き等、病気休暇等
社会保険等	雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金保険に加入
選考方法	書類選考及び面接による。面接は書類選考合格者を対象とする。
応募方法	- JREC-IN Portal の「Web 応募」を使って応募してください。 https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125070984 - JREC-IN Portal の「Web 応募」で添付できるファイル数は 1 つのみです。下記応募書類を ZIP ファイルにまとめて添付してください。 ○添付ファイル名の一例※ 01_氏名_履歴書 02_氏名_研究業績一覧表 03_氏名_最終学歴証明書 04_①氏名_主要研究業績名 04_②氏名_主要研究業績名 04_③氏名_主要研究業績名

	05_①氏名_主要研究業績要旨 05_②氏名_主要研究業績要旨 05_③氏名_主要研究業績要旨 06_氏名_「当研究科からのお伺い」 ※各ファイルに付す氏名は履歴書の氏名欄の標記に合わせてください。 • JREC-IN Portal へのユーザー登録が必要です。ユーザー登録については次の URL をご参照ください。 https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekRegistMember • 電子データ化できない応募書類がある場合、「Web 応募」の提出データに別送書類がある旨を明記し、封筒に「日本文化論教員応募書類在中」と朱書きのうえ、配達が確認可能な手段（レターパック、簡易書留等）にて下記の宛先に送付願います。
応募書類等	1 履歴書（連絡先を明記のうえ署名すること） 2 研究業績一覧表（以下 4 に掲げる主要業績 3 点に印（★等）を付すこと） 3 最終学歴証明書（学位が記載されたもの） 4 主要な研究業績 3 点 5 提出する主要業績 3 点の要旨（それぞれについて日本語 800 字程度でまとめ、氏名を付すこと） 6 「当研究科からのお伺い」への回答 ※選考の過程で業績の追加提出を求める場合があります。
応募締切	2025 年 9 月 30 日（火）※Web 応募（上記参照）。別送書類がある場合は当日消印有効。郵送した場合は必ず上記「応募方法」に記載のとおりお知らせください。
書類選考結果通知等	合格者のみ 2025 年 12 月 26 日（金）までに電話又は E-mail により連絡します。併せて面接実施の有無等についてもお知らせします。期日までに連絡がない場合は不合格となりますので、あらかじめご了承ください。
面接	選考過程で面接を行う場合があります（2025 年 11 月以降予定）。面接を行う場合、交通費、宿泊費等は支給しません。面接は対面を原則としますが、オンラインで実施する場合があります。
応募書類の返却等	応募書類は原則として返却しません。返却を希望する場合はその旨を明記し、切手貼付済返却用封筒または宅配便宛名ラベル（着払い用）を同封してください。採用に至らなかった方の応募書類は、選考終了後速やかに当方の責任にて適切な方法により廃棄します。
問合せ先（郵送先）	〒186-8601 東京都国立市中 2-1 国立大学法人一橋大学大学院言語社会研究科 宛 E-Mail : lan-kobo1@ad.hit-u.ac.jp ※募集要項等に関する質問を E-mail でのみ受け付けます。件名を「教員公募に関する問い合わせ」としてください。選考結果についての問い合わせには応じられません。
備考	• 一橋大学では日本語職名「准教授」及び「講師」は、英語名「Associate Professor」及び「Assistant Professor」にそれぞれ該当します。 • 応募書類により取得した個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福利厚生、健康管理、労務、衛生、入退職、学内システム及び施設の利用管理に関する業務、障害者雇用状況の報告並びに統計調査を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用または第三者に提供することはありません。ただし、この目的遂行上必要な場合は、本学と機密保持契約を締結した外部機関に取扱いを委託する場合があります。 • 大学構内は指定喫煙場所以外全面禁煙です。 • 本学に職員宿舎はありませんが、連携大学等の職員宿舎を使用できる場合があります。 • 一橋大学では男女共同参画を積極的に推進しており、業績評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。詳しくは、ダイバーシティ推進本部のウェブサイト（URL : https://www.hit-u.ac.jp/sankaku/）をご覧ください。